

指定管理評価表(阪神尼崎駅前駐車場)

令和2年3月31日現在

施設概要	阪神尼崎駅前駐車場(尼崎市神田中通1丁目1番地) 営業時間:年中無休(6:00~24:00) 施設設置目的:阪神尼崎駅前周辺の違法駐車解消及び道路交通の円滑化を図るため。 施設概要:建築面積5,600㎡、延床面積:11,100㎡、地下2階2層自走式 車両収容台数:295台(地下1階140台、地下2階155台)			
指定管理者の名称	タイムズ24株式会社			
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日			
業務概要	駐車場の施設及び付属設備の維持管理業務 駐車場の利用及び使用料の徴収に関する業務			
利用状況等	項目名	令和元年度	平成30年度	平成29年度
	駐車場利用台数	131,252 台	142,985 台	146,572 台
	駐車場使用料収入	85,824,800 円	92,475,000 円	91,458,000 円
	1日当り回転率	1.22	1.33	1.36
所管課・所管課長名	都市整備局土木部道路課・三方清司			
評価対象期間	平成31年4月1日~令和2年3月31日			

評価項目	説明	評価	評価コメント
1 サービスの質の維持・向上		B	利用台数及び使用料収入は、ここ数年、安定していたが、今年度は減少傾向となっている。分析評価を実施し、対応策を見出してほしい。なお、利用者からの要望等については概ね対応できしており、利用者への案内をわかりやすくするなど、サービス向上への取組みがなされている。
自主事業・指定事業	計画に沿って、積極的に自主事業・指定事業に取り組んでいるか		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか		
施設利用者数	施設利用者の掘り起こしがされているか		
利用者要望の把握	利用者要望の把握がされているか		
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか		
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか		
2 適正な施設の管理		B	施設の保守、管理及び施設等の定期点検は、適正に実施されている。また、緊急時マニュアルが常備され、発生時における責任体制が明確となっている。
施設保守・管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか		
職員体制	合理的な配置か、責任体制が整った配置か		
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか		
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか		
職員研修	職員研修が十分に実施されているか		
3 収支・経費節減		B	収支状況は、適正かつ良好である。節電への取組である照明のLED化について、早期実現が期待される。
収支状況	収支の状況が適正かつ良好であるか		
経費節減の取組	経費節減の取組みがされているか、		
4 指定管理者の経営状況等		A	適正な会計手続きがなされており、良好な経営状態で問題はない。財務諸表は、ホームページで公表されている。
会計状況	適正な会計手続きがなされているか(監査報告書等による)		
経営状況	経営状況は良好か(貸借対照表、損益計算書等による)		
5 その他		B	備品や資料等の管理は適切であり、報告書についても概ね遅滞なく提出されている。
文書等の管理	文書類、帳簿、備品、資料等が適切に管理されているか		
評価の実施	内部評価を実施しているか		

指定管理者選定に係る事業計画書の主な取組内容	左記に関する取組状況とその取組に対する評価
・利用促進及び利用者サービスの向上。 ・省エネ及び環境負荷の観点から既存照明のLED化並びに古い発券機及び料金計算機等の更新。	場内の定期巡回により駐車場の安全・快適性が確保されており、利用者の声を基に、駐車場を安心して利用できるよう、駐車場内及び場外に案内板を設置を実施し、破損等が発生した場合には迅速に対応している。一方、節電への取組みである照明のLED化及びゲート機器等の交換を年度内に実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症発生の影響により実現できなかった。今後の予定としては、照明のLED化は5月末に完成予定、ゲート機器等の交換は年内の完成を予定しており場内環境改善の実現を期待する。

総合評価	総合評価の理由、今後の課題等
B	指定管理者であるタイムズ24は、通算で8年目を迎えた。この間、利用台数及び使用料収入は安定してきたといえる。また、阪神尼崎駅周辺は、民間が経営する駐車場との競争が著しく、その中で、安心安全、快適な環境、安い料金の駐車場を目指して、全国的に駐車場を管理・運営しているタイムズ24が持つノウハウをフルに発揮して、当該駐車場の維持管理に努めている。なお、駐車場施設の供用開始から24年が経過し、施設・設備の老朽化が著しく進行している状況の中でも、安心・安全な施設管理運営が求められる。引き続き、施設の点検や日常の見回り等のチェック体制を徹底したうえで、駐車場の安全な管理運営と利用者サービスの促進に努めてもらいたい。

※ 評価は、A~Eの5段階評価とする。

※ 確認調査の結果をチェックリスト等に記入する。更に1~5の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

※ A:非常に良好である又は非常に成果があった。 B:やや良好である又はやや成果があった。 C:取組状況の水準が普通である。

D:やや改善の余地があった。 E:多くの改善すべき点が見受けられる。